



*DR搭載高機能X線撮影システムの紹介 ～放射線科診療部より～

被ばく低減と撮影の効率化を目的とし、今年4月よりFPD(Flat Panel Detector)によるDR搭載(Digital Radiography)高機能X線撮影システム(RAD speed Pro EDGE Package)を2台に導入しました。特に洗練された多機能により便利さが向上し、患者さまの撮影までにかかる時間の短縮や負担を可能な限り低減することに成功しました。

本システム導入に伴い「長尺撮影・トモシンセシス・デュアルエナジーサブトラクション」のプロトコルを追加し、撮影方法の選択肢も増え、新たな画像診断が可能となりました。



●長尺撮影

中心線を変えることなく、全脊椎や下肢全長ができる撮影です。以前は脊柱側弯症の診断を中心に用いられていました。今では加重負荷をかけることにより、股関節・膝関節・足関節等の機能診断も着目されています。また、半切サイズを超える撮影範囲を1画面で観察する要求も高まってきています。

●トモシンセシス(デジタルマルチスライス断層)

CTに比べ金属アーチファクトの影響が非常に少なく、高分解能であることが利点です。人工関節置換術後やプレートによる固定後、関節内の微細骨折などの症例に有用です。また、立位での撮影が可能のため加重負荷状態の関節の情報を得ることができます。臥位閉口位のまま1回撮影により歯突起部骨折の有無を断層画像で確認することは患者さまの負担軽減にもなります。

●デュアルエナジーサブトラクション

胸部撮影にて異なる2種類のエネルギーで撮影した2枚の画像をサブトラクションすることによって単純画像だけではなく、骨画像、骨を除いた軟部画像が作成することが出来ます。特に単純画像では判別しにくい上肺野の肋骨や鎖骨に重なる異常陰影を診断できるようになります。患者さまの負担を増やすことなく読影する際、より多くの情報を得られることが最大の利点です。

診療放射線技師長 石橋 章彦



長尺画像

トモシンセシス画像

サブトラクション画像

*第3回 地域連携消化器カンファレンスのお知らせ

日時：平成29年11月9日(木) 19時～

会場：JCHO船橋中央病院 3階会議室

第3回地域連携消化器カンファレンス(旧:内視鏡セミナー)を開催いたします。

詳細につきましては、後日改めてご案内させていただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



* 予約診療について *

地域医療連携室では、医療機関さまからのご連絡による予約診療を行っています。

事前に診療予約をいただくことにより、患者さまの待ち時間短縮など優先診療を行っています。

ホームページから診療依頼書をダウンロードしてFAXいただくか、下記予約専用電話にて承っております。

☎ 予約専用電話：047-433-8730
直通FAX：047-433-7086



(予約のみの電話のため、お問い合わせ等は047-433-2111までお願い致します)

* 地域医療連携医証書について *

船橋中央病院と地域の医療機関さまで、地域医療の機能分担を推進し、患者さまの為の綿密な医療連携を図ることを目的とします。特典についてはホームページをご覧ください。

ご希望の医療機関さまへは、迅速に手配をさせていただきますので地域医療連携室までご連絡ください。



* 糖尿病との生活は那人それぞれ…

「糖尿病」

あなたは糖尿病ですか？糖尿病を気にしたことがありますか？家族に糖尿病の方はいますか？

現代社会の中で知らない人はいないのでと言われるほど糖尿病という言葉が全国の方々、若者から高齢の方まで一度は耳にしたことがある病気かと思えます。2015年国民健康栄養調査において、日本人の男性の16%、女性の10%が糖尿病もしくは糖尿病の疑いが強いと厚生労働省から発表されています。

これだけ増えている糖尿病ですが、糖尿病は1型糖尿病から2型糖尿病、妊娠期の糖尿病、治療の薬が原因でなる糖尿病とたくさんの種類の糖尿病があります。その人が持っているひとつひとつの原因から糖尿病は発症し、その人それぞれの生活を組み入れて治療していく病気です。

糖尿病教室のご案内

日時：11月18日（土）
9：00-11：00
場所：2階研修室

11月14日は世界糖尿病デーです。この日にちなみ、糖尿病教室を開催しています。

どなたでもご参加いただけます。ご興味のある方は、5G病棟 藤代までお問合せください。(内線2750)



筆者前列右から3番目

糖尿病看護認定看護師 藤代 静華

～糖尿病看護認定看護師より～

糖尿病教室



私はそのような糖尿病患者さまの社会背景、生活環境、治療状況、患者さまのやる気などいろいろなものを患者さまのお話から伺い、一緒に今後の生活をどのようにしていくか考えていく仲間です。

患者さまの生活はそれぞれ違い、治療、価値観も患者さまが血糖を下げるために工夫している内容もそれぞれ違います。そのひとつひとつに間違いはなく、患者さまのできることを一緒に考えながら日々の看護支援に力を注いでおります。

毎月第1火曜日に
2階外来7フロア
で相談コーナーを
開いています。
お気軽にご相談
ください。

